

2022年1月12日

インパクトホールディングス株式会社(東証マザーズ・証券コード:6067)

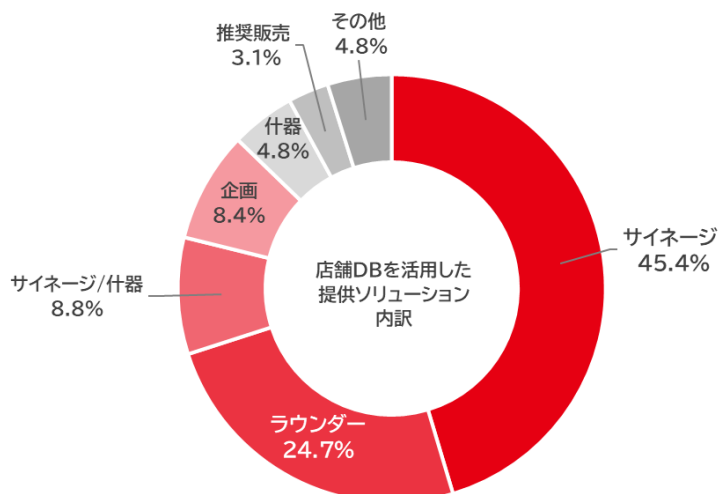
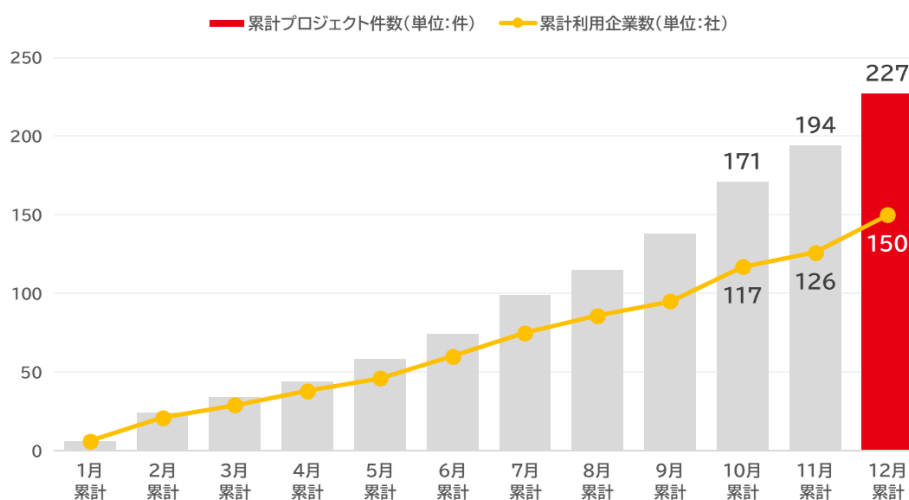
2021年度 累計店舗DB提供数およびフィールド業務稼働件数のお知らせ

インパクトホールディングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:福井 康夫、東証マザーズ・証券コード:6067、以下「当社」)は、ラウンダー、推奨販売、デジタルサイネージ、覆面調査等のフィールドマーケティングサービスを全国で展開しており、累計 700 万件超の業務実績、店舗DBを蓄積しています。2021年度の累計フィールド業務稼働件数をお知らせいたします。

また、現在当社グループの成長戦略の一環として注力している「店舗DB」ですが、2021年度下期より徐々に利益率や案件受注率の向上に寄与し始めているため、今月より当社グループの重要指標として位置づけ、「店舗DB」の累計利用企業数およびプロジェクト件数もお知らせいたします。

◆ 累計店舗DB提供数 概況

店舗DBの累計利用企業数は食品・飲料メーカーを中心に150社、プロジェクト件数は227件となった。また、店舗DBを活用した提供ソリューションの内訳としては、サイネージが45.4%、ラウンダーが24.7%、サイネージ/什器が8.8%の順に多い結果となった。

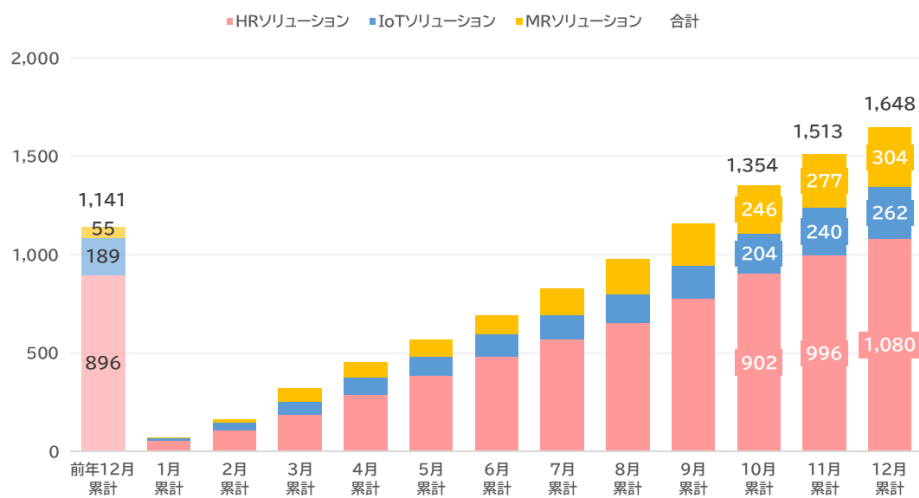


◆ 店舗 DB 活用事例

既存クライアントである製薬メーカー様の定期ラウンダーによる店舗巡回、サイネージ設置店舗の販促効果を検証したいと要望に対して、商品納入データ、サイネージ設置店舗情報、店舗 DB に蓄積している稼働データや商圈データ等を基に AI 分析を実施。

検証結果として、店舗巡回数が多い店舗・サイネージを設置した店舗は、店舗巡回数が少ない店舗・サイネージ未設置店舗と比較し、月間の商品納入個数が 20～25%程度高くなる傾向があった。更にサイネージを設置した店舗でも世帯年収 300 万円未満が多いエリアでは、販促効果が低いということがわかった。これらの検証結果を基に、次月以降の店舗巡回、サイネージ設置の最適化を行う仮説データとして活用。

◆ 累計フィールド業務稼働件数 概況



- HR ソリューション事業は、コロナ対策「第三者認証制度」の審査代行、売場棚替えやサイネージ設置ラウンド等を中心に通期で約 108 万件稼働し、前年比+20.6%。
- IoT ソリューション事業は、販促 DX 需要の取り込みや非販促領域への事業拡大により、通期出荷台数は 26 万台、前年比+38.4%。
- MR ソリューション事業は、非接触型サンプリング調査「買いタメ」のスポット調査、携帯ショップのコンプライアンス調査、コンビニの売場確認調査等を中心に通期で約 30 万件稼働し、前年比+449.9%。

【注】

- ※ 案件により売上計上月が翌月、翌々月等になる場合もあり、稼働件数と売上計上月は連動していません。
- ※ 以前に比べ、提供ソリューションのラインナップが増加しており、ソリューションごとで 1 件あたりの単価が大きく変動いたします。そのため、稼働件数が多い場合でも売上への寄与度が小さかったり、稼働件数が少ない場合でも売上への寄与度が大きかったりする等、稼働件数と売上は連動していません。
- ※ あくまで参考データとしてご参照ください。

◆ 店舗 DB とは

店舗 DB とは、当社グループが創業期よりラウンダー、推奨販売、覆面調査等のフィールドマーケティング業務レポート、デジタルサイネージの出荷台数、オンラインサイネージから取得した棚前消費者行動等から収集した累計 700 万件超のデータに加え、地域経済分析システム「RESAS(リーサス)」や政府統計ポータルサイト「e-Stat(イースタット)」等のオープンデータ、企業の店舗情報を集約した独自のデータベースです。AI 分析により無数の切り口を自動作成し、機械学習で切り口の優先順位付けを行い、効率良く施策の企画・立案、効率的かつ効果的な店頭販促企画を実施するための店舗を抽出することが可能です。

◆ 当社グループ事業セグメントについて

当社グループは、「売場を元気に、日本を元気に、そして世界を元気に！」という事業コンセプトのもと、HRソリューション事業、IoTソリューション事業、MRソリューション事業の3セグメント構成で店頭販促支援事業を推進しております。

【HRソリューション事業】 ラウンダー、推奨販売、販売員派遣、販促ツール出荷個口数、リゾートバイト派遣、人材派遣等の稼働人数

【IoTソリューション事業】 デジタルサイネージの出荷台数

【MRソリューション事業】 覆面調査を中心とした実地調査の調査実施件数

【本件に関するお問い合わせ】

インパクトホールディングス株式会社 広報担当
TEL:03-5464-8321 / E-mail:pr@impact-h.co.jp